



おひさまバス(避難車)



子どもたちの笑顔のために
西保育園へ遊具などを寄贈



左から、鈴木町長、前田憲邦さん、愛知銀行 黒岩晃さん

竹田地区にお住まいの前田憲邦さん(株)マエケン・名古屋市)が、あいち銀行の「コンサルプラス」を活用し、平均台やおひさまバス(避難車)、デジタルカメラ、講演台などを大口町立西保育園へ寄贈しました。

お披露目会では、園児たちが「プレゼントをありがとうございます。大切に使います」と感謝の気持ちを伝え、年長児から未満児まで順番に平均台を体験しました。

前田さんは「寄贈した器具などを使い、元気に健やかに育ってください」と園児たちにエールを送りました。

7/30
木



▲昆虫標本づくりに挑戦しよう!!



▲野点体験教室

チャレンジ講座



▲将棋を指そう!

子どもたちを対象に、大口町で活動する団体や企業の皆さんに講師になっていただく、「夏休みチャレンジ講座」が開催され、16講座242名が参加しました。

「野点体験教室」の講座では、先生から茶道の世界を学んだあと、実際に抹茶を点てて、和菓子と一緒に味わいました。作法や道具の意味を知りながら、日本の文化にふれました。ほかに、「昆虫標本づくりに挑戦しよう!!」では、昆虫標本づくりに挑戦したり、「将棋を指そう!」では、講師と将棋を指し、楽しさを学びました。

8/5
水

あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。

問合せ先 役場 企画政策課 95-1617

「まちの話題」は大口町 NPO 登録団体 ZOOM が取材・編集をおこなっています。



健康測定会



アルペンスノーボード選手の 兼松さんが活躍を報告

健康文化センターで、健康測定会が開かれ、同時にロビーでは「血管年齢測定」「ベジチェック®」「最終糖化産物（AGEs）測定」がおこなわれ、大勢の方が参加しました。

参加者は測定結果を見ながら、自身の健康状態を確認し、日頃の生活習慣を振り返り、健康づくりへの意識を高める機会となりました。



健康文化センター

で、健康測定会が開かれ、同時にロビーでは「血管年齢測定」「ベジチェック®」「最終糖

アルペンスノーボード選手の兼松直生さん（CKD（株））が、昨シーズンの活動報告のため鈴木町長を表敬訪問しました。

兼松さんは、昨シーズンのアジアンカップでシーズン総合ランキング2位の好成績を収め、自身2度目となるワールドカップ出場資格を獲得したことを報告。「今シーズンの目標は、アジアンカップのシーズンの総合優勝です」と力強く語りました。

8/5
水

7/6
月



さくら総合病院で保管の医薬品等の授受訓練



医療救護所開設訓練

医療救護所開設訓練



トリアージエリア訓練

健康文化センターで、町職員による大規模災害の発生を想定した「医療救護所開設訓練」が実施されました。

訓練では、町災害対策本部からの医療救護所開設の指示を受け、健康課職員が医療救護所を開設。その後、「さくら総合病院で保管の医薬品等の授受訓練」をおこないました。

さらに、防災行政無線を聞いた住民が救護所へ集まり始めたことを想定し、「トリアージエリア訓練」を実施。負傷者の症状を確認し、治療の優先順位や応急処置の必要性を判断しました。

7/29
水